

証券コード 7414

2022年6月22日

株 主 各 位

福岡県北九州市小倉北区西港町12-1

小野建株式会社

代表取締役社長 小野 建

問合わせ先 代表取締役専務管理統括本部長

小野 哲司 TEL 093-561-0036

## 「第73期定時株主総会招集ご通知」の一部訂正について

2022年6月8日付にてご送付いたしました当社「第73期定時株主総会招集ご通知」の記載事項の一部に訂正すべき事項がございましたので、ここにお詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトをもって下記の通り訂正させていただきます。

### 記

訂正箇所には下線を付しております。

33 ページ

連結注記表

#### 2. 会計方針の変更

(収益認識に関する会計基準等の適用)

#### 【訂正前】

1～18行目 (省略)

この結果、当連結会計年度の受取手形、売掛金及び契約資産は13億67百万円増加、流動資産のその他は45億42百万円減少し、支払手形及び買掛金は8億60百万円増加、契約負債は44億67百万円減少、流動負債のその他は8億60百万円減少しております。売上高は36億34百万円、売上原価は37億53百万円それぞれ減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ1億18百万円増加しております。

(以下、省略)

#### 【訂正後】

1～18行目 (省略)

この結果、当連結会計年度の受取手形、売掛金及び契約資産は13億67百万円増加、流動資産のその他は45億42百万円減少し、支払手形及び買掛金は8億60百万円減少、契約負債は44億67百万円減少、流動負債のその他は8億60百万円増加しております。売上高は36億34百万円、売上原価は37億53百万円それぞれ減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ1億18百万円増加しております。

(以下、省略)

## 8. 金融商品に関する注記

## (2) 金融商品の時価等に関する事項

## 【訂正前】

2022年3月31日（当連結会計年度の決算日）における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	連結貸借対照表 計上額（百万円）	時価（百万円）	差額（百万円）
投資有価証券	846	846	-
資産計	846	846	-
社債	3,138	3,724	△585
負債計	3,138	<u>3,138</u>	△585
デリバティブ取引(*3)	60	60	-

## 【訂正後】

2022年3月31日（当連結会計年度の決算日）における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	連結貸借対照表 計上額（百万円）	時価（百万円）	差額（百万円）
投資有価証券	846	846	-
資産計	846	846	-
社債	3,138	3,724	△585
負債計	3,138	<u>3,724</u>	△585
デリバティブ取引(*3)	60	60	-

## 個別注記表

## 2. 会計方針の変更

(収益認識に関する会計基準等の適用)

## 【訂正前】

1～18行目（省略）

この結果、当事業年度の受取手形、売掛金及び契約資産は14億27百万円増加、流動資産のその他は34億98百万円減少し、支払手形及び買掛金は7億58百万円増加、契約負債は31億17百万円減少、流動負債のその他は7億58百万円減少しております。売上高は40億72百万円、売上原価は42億43百万円それぞれ減少し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益はそれぞれ1億71百万円増加しております。

当事業年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、株主資本等変動計算書の利益剰余金の期首残高は3億80百万円増加しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当事業年度より「受取手形」、「売掛金」及び「契約資産」に含めて表

示し、「流動負債」に表示していた「前受金」は、当事業年度より「契約負債」に含めて表示することといたしました。

**【訂正後】**

1～18行目（省略）

この結果、当事業年度の受取手形、売掛金及び契約資産は14億27百万円増加、流動資産のその他は34億98百万円減少し、支払手形及び買掛金は7億58百万円減少、契約負債は31億17百万円減少、流動負債のその他は7億58百万円増加しております。売上高は40億72百万円、売上原価は42億43百万円それぞれ減少し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益はそれぞれ1億71百万円増加しております。

当事業年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、株主資本等変動計算書の利益剰余金の期首残高は3億80百万円増加しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「売掛金」は、当事業年度より「売掛金」及び「契約資産」に含めて表示し、「流動負債」に表示していた「前受金」は、当事業年度より「契約負債」に含めて表示することといたしました。

以上